

第 22 回本試験ライティング問題 模範解答例

2017年7月26日に行われました、第22回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例
(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、ご参考下さい。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】お盆休みについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】お盆休みには旅行に出かける方も多くいることでしょう。

キーワード1：帰省

キーワード2：旅行

【模範解答 1】 294 文字

お盆休みには夏の暑さを避けるために、帰省したり旅行に出かけたりとする方は多いのではないのでしょうか。

お盆休みといっても一般的な会社員、学生など職業によって休曜日数の違いはありますが、有意義に過ごしたいと考えている方は多いようです。例えば、故郷が遠方のためあまり帰省できない方にとっては、お盆休みに帰省して、家族や友人などと過ごす時間が貴重に感じられるのではないのでしょうか。また海であったり、川であったりと夏の風物詩を鑑賞できる場所に足を運ぶのも良いかもしれません。

仕事や学業、家事といった忙しい時間を忘れて静かな土地で過ごす時間は、例え少しの間でも心に安らぎをもたらしてくれることでしょう。

【模範解答 2】 294 文字

一般的に日本では8月にお盆休みを取る人は多いのではないのでしょうか。お盆休みは大型連休になるので、実家に帰省する方や家族で旅行に出かける方などが集中し、高速道路、新幹線や空港など交通機関は大変混雑するよ

うです。そのため、お盆時期になるとテレビやラジオなどで帰省ラッシュや新幹線の乗車率などのニュースを見にする人もいないではないでしょうか。実家に帰省する人の場合、旧友と久しぶりに会ったり、住み慣れた実家で日ごろのストレスを癒したりと、ゆったりとした時間を過ごすことができるでしょう。このようにお盆休みの楽しみ方は様々ありますが、有意義な時間を過ごす格好の期間であることは間違いないようです。

【模範解答 3】 263 文字

お盆休みの長期休暇を利用して帰省や、避暑地などに旅行に出かける方は多くいらっしゃるでしょう。お盆休みになると長野県の軽井沢や北海道の富良野などは避暑地としても人気が高く、観光客が多く足を運ぶようです。これらの有名な避暑地でなくとも穴場のスポットは数多く存在します。例えばホテルが生息する綺麗な川を眺めながら、夕涼みを楽しむのも夏休みの良い思い出になることでしょう。

このように人気がある避暑地や、出かけてみたい人気スポットなどは旅行サイトなどで簡単に調べることができますので、夏休みを楽しく過ごされてみてはいかがでしょうか。

【問.2】 睡眠について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 睡眠は身体の疲労と脳を休息させる効果があります。

キーワード 1 : 健康

キーワード 2 : 運動

【模範解答 1】 296 文字

睡眠について悩みを抱えている方は多いのではないのでしょうか。睡眠における悩みで多いものとして、身体は疲れているけれど眠れない、長時間眠っても倦怠感があるなどがよく挙げられます。

このような睡眠の悩みを改善するためにも、睡眠前の生活習慣を見直す必要があります。例えば、簡単に実行できるものとして、睡眠直前までのパソコンやスマートフォンの操作を止める、日常生活にウォーキングなど軽い運動を取り入れるなどが挙げられます。このように改善方法を意識して実行するだけでも、脳の興奮が抑えられ、深い眠りを促すことができます。

質の高い健康的な生活を送る為に、日ごろの生活習慣を見直すことが大切ではないのでしょうか。

【模範解答 2】 291 文字

睡眠は身体の疲れをとるだけでなく、脳の疲れを回復させるために必要不可欠な生活習慣といわれています。睡眠で身体や脳の疲れを回復させるには、食生活の見直しも大切なポイントになります。例えば睡眠前に食事を摂取すると胃が消化活動したまま睡眠に入ってしまうので、安眠を妨げてしまう場合があります。その他にも眠気を得るために寝酒などで過剰にアルコールを摂取してしまうこともよくありませんので注意しましょう。

また、心地良い睡眠を得るためには適度な運動を生活習慣に取り入れるのも良いといわれています。ウォーキングやストレッチなど適度な運動を取り入れることで、健康的な毎日を送るように心がけましょう。

【模範解答 3】 279 文字

寝ていても不規則な時間に目が覚めてしまうなど、睡眠で悩みを抱えている方はいらっしゃるのではないのでしょうか。深い眠りにつき翌朝すっきりと目覚める為には質の良い睡眠を意識することが重要といわれています。質の良い睡眠をとるためには生活習慣の改善が大切です。その改善方法の1つとして、エクササイズやウォーキングなどの有酸素運動があります。有酸素運動には自律神経の働きを高める効果があり、良い眠りに入ることができるので、健康的に良い睡眠をとりたいという方にはおすすめの方法ではないのでしょうか。その日の疲れを残さない為にも、質の良い睡眠を意識してみたいはいかがでしょうか。

【問.3】 夏祭りについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】日本における夏祭りは夏の風物詩の1つと言えます。

キーワード1：浴衣

キーワード2：花火

【模範解答 1】 272 文字

友人や恋人などと夏祭りに出かけることを楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。普段着ることのない浴衣で出かけたり、射的や金魚すくいなどの屋台で遊んだりとその楽しみ方は様々です。また夏祭りの楽しみの1つとして花火を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。何千発、何万発も夜空に打ち上げる有名な花火大会だけでなく、線香花火や手持ち花火、ねずみ花火などコンビニエンスストアやおもちゃ屋で扱われている花火を楽しむことができるのも夏祭りならではの楽しみではないのでしょうか。夏祭りに出かける方はたまには浴衣を着て、その雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 250 文字

夏祭りというと浴衣に花火を思い浮かべる方も多いことでしょう。毎年夏になると日本各地で様々な夏祭りが行われ、会場は多くの来場者でにぎわいを見せます。家族や友人、知人などと夏祭りに出掛け、共に屋台が並んだ会場を歩くだけ夏を感じることができるのはこの時期ならではの楽しみでもあります。また会場では、芸能人や文化人を呼ぶなどよりイベント性の高い夏祭りを開催している場所もあるようです。しかし、夏祭りが開催されることの多い7月上旬から8月下旬頃は、日本各地で猛暑が続くために出かける際は熱中症に注意して楽しむようにしましょう。

【模範解答 3】 267 文字

夏になると日本各地の多くで夏祭りが開催されています。夏祭りの起源は一般的に農村社会で農作業によって疲れた身体を癒すもの、また夏は疫病が流行しやすいため、都市部では疫病退散を祈願するためともいわれています。しかし近年では夏祭りというと、浴衣姿で屋台や盆踊り、花火大会など華やかで夏を感じられる1つとして親しまれています。そのため、夏祭りの意味合いが近年になり変わってきてはいるものの日本人にとって文化だ

けでなく夏のイベントとしてもしっかりと定着しています。この夏も夏祭りが日本各地で行われていますので是非出かけてみてはいかがでしょうか。

【問.4】海水浴について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】暑くなってくると、海水浴に出かける方も多いのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 349 文字

海水浴は夏の代表的なレジャーの1つです。家族や友人、恋人などと一緒に過ごす海水浴というのは、夏の思い出の1つになることは間違いのないでしょう。海水浴では水遊びだけでなく、日光浴など様々な楽しみ方があります。

例えば、海水浴で欠かすことができない海の家についても、最近では様々なスタイルの店舗が登場しています。シャワー室や更衣室はもちろん、浜辺でバーベキューを楽しむことができる施設も増えてきているようです。そのため海の家ですべてを調達するのであれば、自宅から手ぶらで海水浴を楽しむことができるかもしれません。しかし、海水浴を快適に楽しむためにもルールを守ることは重要です。海水浴場によって、夏は人が多いために監視員を配備している施設もありますが、海水浴を楽しむためにもマナーは必ず守るようにしましょう。

【模範解答 2】 362 文字

猛暑が続く夏の楽しみとして、海水浴に出かける方も多いのではないのでしょうか。

島国である日本では各地に海水浴場が設けられており、夏になると多くの方でにぎわいを見せています。

特に人気のある海水浴場には、日本からではなく海外からも多くの方が訪れるので、マリンスポーツ用品などを借りることができるお店も備わっており、より便利になっているようです。海水浴をアクティブに楽しみたいという方は人気のある海水浴場を利用するとよいのではないのでしょうか。

ただ、人が多い場所は好きではない場合はあえて、穴場な海水浴場を探してみるのがよいでしょう。こういう場所では海の家といった施設がないというデメリットはありますが、ゆっくりとした時間を過ごすことが出来るというメリットもあります。自分に合った場所を見つけて、海水浴を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【模範解答 3】 324 文字

夏休みを利用して旅行や遊びに出かける人は多いのではないのでしょうか。夏になると 40 度近い気温を記録する日も多いことから、各地の海水浴スポットは観光客など多くの人で溢れかえり、にぎわいをみせています。

その一方で海水浴場の多くでは、便利なサービスやバーベキュー用品のレンタルなど工夫を凝らした商戦が繰り広げられています。さらには花火大会やキャラクターショーなどバラエティに富んだイベントを催すことで、さらなる集客増を考えている海水浴場もあるようです。

このような海水浴でのイベント情報は観光ポータルサイトにも掲載されていることがあります。

それらを活用してイベント情報を事前にチェックし、しっかりと計画することでより効率的な海水浴を楽しむこ

とができるでしょう。

ライティング問題-総評-

第 22 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 22 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験でも、4 択問題において、高得点の方とそうでない方との差が明白に確認できています。また、合格された方はほぼ高得点でした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難い内容（例えば主観的な表現 助詞の多用・誤使用など）が多くみられました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 お盆休みについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 帰省 キーワード 2 : 旅行

【解答例 1】

「その間に家族で旅行に行ったり、実家に帰省する人も多いでしょう。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が 2 回使われておりません。また助詞の「に」が一文に多用された文章です。

【修正例 1】

「その間に家族で旅行に行ったり、実家へ帰省したりする人も多いでしょう。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し文意を整える修正を行いました。また助詞の数も自然な文章になるように整えました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 2】

「また公務員はお盆休みは特に設けられていないので、カレンダー通りの休日となるようです。」

上記解答文では、助詞である「は」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 2】

「また公務員はお盆休みが特に設けられていないので、カレンダー通りの休日となるようです。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。

助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 3】

「お盆休みには帰省や旅行を考える人が増えてくることも多くいることでしょう。」

上記解答例では、「～こと」という表現が連続して使われているために、読者にとって読み難い文章となっております。

【修正例 3】

「お盆休みには帰省や旅行を考える人は多くいることでしょう。」

上記修正例では、「増えていること」を削除し、文意を整える修正を行いました。同じ表現が連続で使用されると読者にとって読み難い文章になってしまいかねません。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 4】

「子どもの夏休みの合わせ、旅行に出かける方も多くいると思います。」

上記解答文では、助詞である「の」の使用方法に誤りが見られます。また「～と思います」と主観的な表現が見られます。

【修正例 4】

「子どもの夏休みに合わせ、旅行に出かける方も多くいるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。また文脈を鑑み、「～いるのではないのでしょうか」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまうので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 5】

「お盆休みを利用して帰省する人も多いのではないのでしょうか。」

上記解答例では「い」が誤字になります。

【修正例 5】

「お盆休みを利用して帰省する人も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、誤字を修正しました。特に WEB ライティングでは変換ミスが起りやすいので、一度作成した文章は必ず見直しを行うようにしましょう。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 2 睡眠について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1：健康 キーワード 2：運動

【解答例 1】

「現代では、夜適切に眠ることが出来なくなり、不眠症になる人も多いそうです。約 5 人に 1 人が不眠に悩んでいるともいわれています。」

上記解答文では、接続詞が適切に使用されていないため、前文との繋がりがなく読み難い文章です。

【修正例 1】

「現代では、夜適切に眠ることが出来なくなり、不眠症になる人も多いそうです。また約 5 人に 1 人が不眠に悩んでいるともいわれています。」

記修正例では、接続詞を使うことで前文との文意をつなげ、箇条書きのような表現にならないよう修正をおこないました。箇条書きのような短い文章が連続してしまうと、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

【解答例 2】

「良質な睡眠の為に忘れてはいけないのが、自分に適した寝具になります。」

上記解答例は、一文に助詞である「に」が多用された文章です。

【修正例 2】

「良質な睡眠の為に忘れてはいけないのが、自分に適した寝具を使用することが挙げられます。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え文章を分け、自然な文章になるように修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読みにくさを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「睡眠サイクルを固定にしたり、希少時刻を一定にして毎日の睡眠をより良いものにしていくことが重要です。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が2回使われておりません。

【修正例 3】

「睡眠サイクルを固定にしたり、希少時刻を一定にしたりして毎日の睡眠をより良いものにしていくことが重要です。」

上記修正例では、「～たり」を2回使用し文意を整える修正を行いました。
読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 4】

「運動をすると疲れるという方もいるかと思えます。」

上記解答例では、「～と思えます」と主観的な表現がみられます。

【修正例 4】

「運動をすると疲れるという方もいるのではないのでしょうか。」

上記修正例は、「～ではないのでしょうか」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 5】

「就寝前のスマホを止めてみる、日中に運動してみるなど少しの努力で良い睡眠を取り戻すことができます。」

上記解答例は、「スマホを止めてみる」という表現は口語表現であり、この場合「スマホを見るのを止めてみる」が正しい表現となります。

【修正例 5】

「就寝前のスマホを見るのを止めてみる、日中に運動してみるなど少しの努力で良い睡眠を取り戻すことができます。」

上記修正例では、「スマホを見るのを止めてみる」に表現を修正し、文章を整えました。名詞・動詞・形容詞などが正しく使用されていない文章は、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

問 3 夏祭りについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 浴衣 キーワード 2 : 花火

【解答例 1】

「現代では誰もが夏祭りの**そういった**意味合いを知っているわけではありません。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 1】

「現代では誰もが夏祭りの**そのような**意味合いを知っているわけではありません。」

上記修正例では、「そういった」という口語表現を「そのような」という文語表現で修正を行いました。このような口語表現がある文章は、読者にとって読み難い文章になってしまいかねませんので注意しましょう。

【解答例 2】

「夏祭りにおいては普段着と異なり、浴衣を着用してその場に**挑む**人がたくさんいます。」

上記の解答例では、「挑む」が誤字となります。この場合正しくは「臨む」が正しい表現となります。

【修正例 2】

「夏祭りにおいては普段着と異なり、浴衣を着用してその場に**臨む**人がたくさんいます」

上記修正例では誤字の修正を行いました。誤字脱字は見直しを行うことで軽減することができます。文章を作成したら見直しを行うように心がけましょう。

【解答例 3】

「**一般的には**盆踊り、花火、山車、浴衣などが思いうかぶことでしょう。」

上記解答例では、主語がありません。

【修正例 3】

「**夏祭りは**一般的に盆踊り、花火、山車、浴衣など思いうかべる方も多いのではないでしょうか。」

記修正例では、「夏祭り」という主語を付けることで文意を整える修正を行いました。主語が明確になっていないと読者にとって読み難い印象を与えるだけでなく、稚拙な印象も与えてしまいます。これらは書き終えた文章を見直すだけで軽減できますので、見直しをするよう心掛けましょう。

【解答例 4】

「毎年夏になると、**さまざまな**場所で夏祭りが開かれます。」

「都会から田舎まで地域を問わず、果ては保健所や老人ホームまで**様々**な場所で夏祭りが開かれています。」

上記の解答例では、「さまざま」と「様々」で表記ゆれがあります。

【修正例 4】

「毎年夏になると、**様々**な場所で夏祭りが開かれます。」

「都会から田舎まで地域を問わず、果ては保健所や老人ホームまで**様々**な場所で夏祭りが開かれています。」

上記修正例では、漢字の「様々」に表記を統一しました。表記ゆれは読者に違和感を与えてしまいかねませんので、注意してください。また見直しを行うことで軽減できますので、文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「私たち日本人は、暑い夏**を**涼しく楽しむ習慣**を**持って、その伝統**を**受け継いできました。」

上記解答例は、一文に助詞である「を」が多用された文章です。

【修正例 5】

「私たち日本人は、暑い夏**でも**涼しく楽しむ習慣を持って、その伝統を受け継いできました。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正を行いました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

問 4 海水浴について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

キーワード なし

【解答例 1】

「特に最近**は**スキューバダイビングが日本人の間でも人気になっていて、ダイビングスポットで潜るため、かなり遠くまで旅行をする人が増えています。」

上記解答例では「スキューバダイビングが日本人の間でも人気」という文章と「かなり遠くまで旅行をする人が増えている」という文章の意味が繋がらず、因果関係が合わない文章といえます。

【修正例 1】

「特に最近**は**スキューバダイビングが日本人の間でも人気になっております。**そのため**様々なダイビングスポットのある海水浴場に多くの方が訪れているようです。」

上記解答例では、接続詞「そのため」を文章に追加し、文脈や因果関係などを整えました。因果関係が不自然な場合には読者に違和感を与えてしまう文章になってしまう場合もありますので、注意しましょう。

【解答例 2】

「暑くなると人は冷たい水浴びや海や川など**の**出かける方も多いのではないでしょうか。」

上記解答文では、助詞である「の」の使用方法に誤りが見られます。

【修正例 2】

「暑くなると人は冷たい水浴びのために海や川などに**出かける**方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文脈を鑑み正しい助詞を使用する修正を行いました。

助詞の誤使用は読者に違和感を与えてしまうものです。書き終わった後に文章の見直しを行うだけで、間違いを見つけることができます。助詞の誤使用には注意しましょう。

【解答例 3】

「しかし、**近年**、**きれいで**、**オシャレな海の家**が増えてきました。」

上記解答例は、一文に読点が多用された文章です。

【修正例 3】

「しかし**近年**、**きれいで**オシャレな海の家が増えてきました。」

上記修正例では、文意を鑑み読点を 2 つ削除し文章を整える修正を行いました。

不要な読点が多い文章は読者に読みにくさを与えてしまうだけでなく、場合によっては複数の文意が生じ、意味が通じにくいものになってしまいますので注意しましょう。

【解答例 4】

「海水浴といっても、楽しみ方は人それぞれだと**思います**。」

上記解答例は、「～と思います」と主観的な表現が見られます。

【修正例 4】

「海水浴といっても、楽しみ方は人それぞれ**ではない**のでしょうか。」

上記修正例は、「～ではないでしょうか」と主観的な表現を避けた文章例を作成しました。このような表現がある文章は筆者の意見が強くなることが多く感想文のような内容になってしまいます。そのため試験では大きな減点対象となってしまいますので、主観的な表現を使わないように注意しましょう。

【解答例 5】

「海の中に入らず、海を眺めているだけでもリフレッシュできます**ね**。」

「海に行くと、とても開放的な気分になります。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 5】

「海の中に入らず、海を眺めているだけでもリフレッシュ**される**方も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例では「リフレッシュできますね」の口語表現を「される方も多いのではないのでしょうか」という文語表現に修正を行いました。このような口語表現がある文章は、読者に違和感を与えてしまうだけでなく、稚拙な印象を与えてしまいますので注意しましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、主観的な表現の多様、読者に読み難い文章、などが多く見受けられました。その他では、短文が連続した文章や誤字脱字などが目立っております。

特に主観的な表現は感想文のようになり読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、**クラウドソーシング上でも非承認になりやすい文章**ですので注意しましょう。

また一文に情報を詰め込み過ぎしまうと、助詞の連続使用や不自然な表現など意図しないミスが多くなる場合があります。ライティングを終えた際には必ず文章の見直しを行うことで、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認することができます。